内閣府特命担当大臣 (男女共同参画) 表彰

<u>ー般財団法人 近畿健康管理センター</u>

受賞コメント

当センターでは、人々の健康づくりを支援するため人間ドックや各種健康診断・検査等を行っており、多数の女性医療職が活躍する中、その潜在能力を再発掘し、女性自身のキャリア開発への意識醸成を図ることで職場定着を促進するため、「KKC女性力活性化研究会」を立ち上げ、職域拡大や管理職比率向上に取り組んでまいりました。また、結婚、出産、育児、介護等のライフイベントを経ても、男性も女性も働き続けられる職場環境を整備するため、各種両立支援制度を導入し、実際に制度を利用できる職場づくりを進めております。このたびは、このような名誉ある賞をいただき、これまでの取り組みを評価いただけたことに感謝すると共に、今後も多様な人財がいきいきと能力発揮できる職場づくりを推進してまいります。

企業概要

本社所在地:滋賀県大津市

業種:医療·福祉業 従業員数:543人

(女性従業員比率:58.7%)

女性管理職数:20人

(女性管理職比率:26.7%)

女性役員総数:2人

(女性役員比率: 20.0%)



具体的な取組内容

◆女性の活躍推進

〇平成22年10月に立ち上げた「KKC女性力活性化研究会」では、女性自身の意識改革の他、男性管理職と共にディスカッションを行い、相互に理解を深めることで風通しの良い職場づくりを進めています。また、各拠点で地域企業と異業種交流を行い、地域での活性化を推進しています。

〇女性の管理職登用を積極的に進め、「エリア限定管理職」や「短時間勤務管理職」を制度として 導入。また、女性の管理職比率35%、部長級管理職比率20%を数値目標とし、育成の機会として 「KKC経営塾」を開催して、女性の活躍を後押ししています。

〇これまで男性比率の高かった営業職に女性の配置・採用を進めた結果、女性比率は48.3%となり、約半数まで向上しました。

◆ワーク・ライフ・バランスの推進

○ノー残業デーを設定し、時間外労働削減の取り組みを推進しています。

〇平成28年8月に「イクボスセミナー」を開催。役員・管理職自らが自身の働き方について考え、「アクションプラン」を策定し、部下の支援を行う「イクボス宣言」を行いました。この宣言が男性管理職の意識改革に繋がり、男性の育児休業取得が促進されました。

◆両立支援制度の拡充

〇所定労働時間を短くする「短時間正職員制度」を導入しており、管理職も利用しています。また、 育児のための短時間勤務制度利用者が全職種で活躍しており、平成26年度以降育児を理由とす る離職者はありません。

〇女性の育児休業取得率は100%、男性も育児参加を積極的に行い育児休業を取得しています。

○介護休業を最大1年6か月取得できるよう制度拡充しています。



